

2014まちづくり委員会 通年事業

SOYが～て 枝豆 ～枝豆発信編～

『郷土長岡から枝豆を』

まちづくりの全体ストーリー

2014まちづくり定義：郷土長岡に愛着と誇りをもてる市民を創る

まちづくりの基本

地域に住む市民が明るく豊かに生活できるように、地域の宝を使用し活性させる

地域の実情解析
地域の宝の発掘・確認
まちづくりとは

活性させるには、まちに話題を創出し、人々が動く環境を創出する

話題＝枝豆
枝豆を使い何ができる

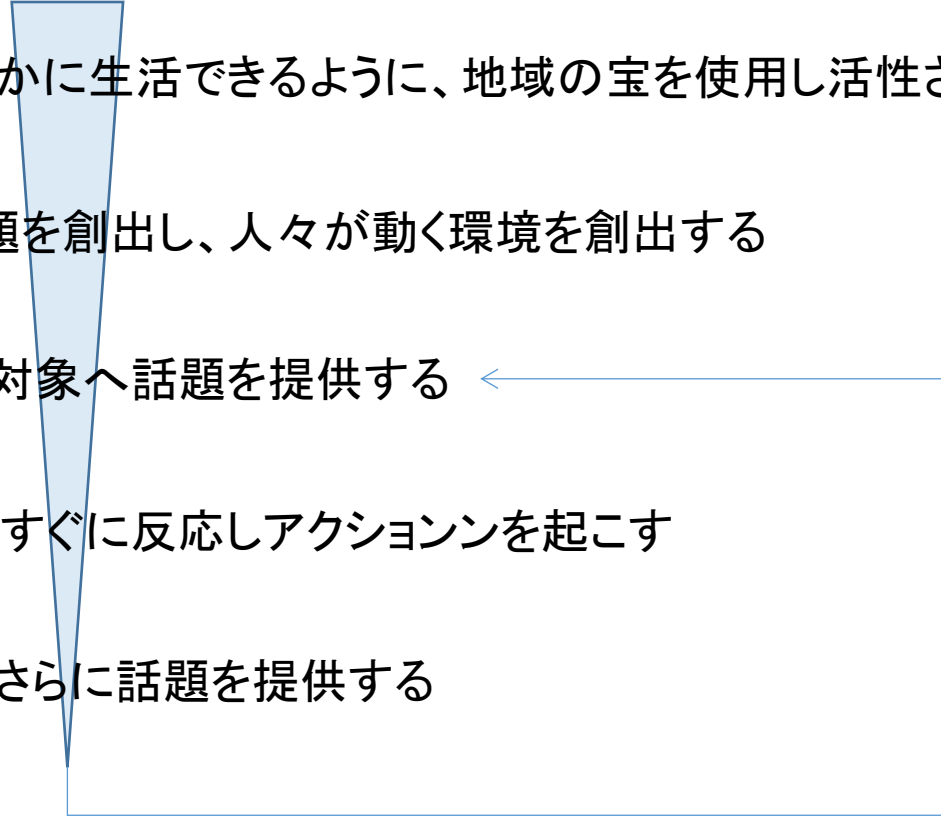
人々＝対象を選定し、その対象へ話題を提供する

対象＝年齢、産業、地域など

話題を提供したことに対し、すぐに反応しアクションを起こす

ブログ、SNSなどを利用した広報

現在の状況を検証、確認しさらに話題を提供する



まちづくりのイメージ

目的・・・地域を活性化する

→ 商売が繁盛し地域に元気が出る＝経済活動

そのために何が必要？

経済活動が活発になる＝購入者が増える

購入者を増やす＝**魅力ある商品(コンテンツ)がある**

商品(コンテンツ)＝現在存在する物(事)・新しく作り出す物(事)

魅力＝多くの人に興味を持たせる・話題になる

魅力ある商品(コンテンツ)＝ある物(事)に人々が興味を抱いていただける物(事)

- ・**魅力ある商品(コンテンツ)**の根拠
- ・**魅力ある商品(コンテンツ)**の可能性
- ・**魅力ある商品(コンテンツ)**の創造

↑
どうやって地域を活性化するの＝発信方法

まちづくりのための基本定義

自分たちが目指すまちづくりのイメージを明確に持ち、目標をたて取り組む

郷土長岡に愛着と誇りを持てる市民を創る

どうやって地域を活性化するの＝発信方法 自分たちが目指すまちづくりのイメージを明確に持ち、目標をたて取り組む

まちづくりのための基本定義

郷土長岡に愛着と誇りを持てる市民を創る

郷土長岡・・・どういう地域？何が長岡の自慢？現在の長岡は？今後の長岡は？

愛着・・・慣れ親しんだ物事に深く心を引かれ、離れがたく感じる事を言う(参考)
長岡を好きになる。もっと好きになる。なにをもって好きになると定義する？

誇り・・・誇る事。名誉に感じる事。また、その心。(参考)
郷土長岡に誇りをもって欲しい。長岡のことを聞かれたら胸を張って答えて欲しい。
自慢に思っ欲しい。名誉に思っ欲しい。

郷土長岡に愛着と誇りを持てる市民を創る



郷土長岡を知り、そこに暮らす人・もの・事が
どのような意味を持っているのかを考え、
その物(事)に対し、愛着を抱き、誰にでも誇りをもって自慢できる
長岡を創りだす。

私たちがしなければならないこと

つまり

郷土長岡を題材(話題)にすることで、地域に対し内・外からのアプローチが発生する＝行動



人が動くことで話題が話題を呼び消費が起き、経済効果への兆しが見える＝結果



結果から現在の状況を検証・判断しさらにアクションを起こす＝検証・確認・再行動

では初めの行動とは

郷土長岡で話題を創る＝今回は枝豆が主役

話題って

枝豆を使って何をすれば話題が起きる？ 対象は？ 参加することで生まれる思いは？

枝豆を使って人を動かすには？ 話題によってどういう効果を求めるの？ 大目標と小目標(課題)

大目標達成のための課題(プロセス)